

# 生きがい

第78号

発行 令和6年7月15日  
(公社)上越市シルバー人材センター  
本所 上越市西城町1-12-4  
Tel. 025-522-2812  
頸北支所 上越市柿崎区柿崎6405  
Tel. 025-536-6100  
編集 広報対策部会  
印刷 (有)不二印刷



20年表彰会員代表 山口衛行会員 (五智5)



10年表彰会員代表 稲田美代子会員 (柿崎区)

## 新年度にあたって



理事長 井部 博 光

去る六月四日(火)、公益社団法人上越市シルバー人材センターの令和六年度定時総会が高田城址公園オーレンプラザにおいて開催されました。昨年度を上回る大勢の会員の皆さんからご出席いただき、盛会のうちを終了することができ大変有難うございました。

さて、当日総会で承認された令和五年度の決算では、受託事業で、契約金額では一般家庭で六百八十五万円の大減となりましたが、公共で六百三十万円、民間で三百二十万円増加したことから全体では前年度比〇・七%、二百四十七万円増の三億五千四十八万円となりました。また、人材派遣事業では、公共で三百六十四万円、民間で百三十万円それぞれ増となり、全体では、前年度比四・四%、四百九十五万円増の一億一千六百三十四万円となりました。

この結果、両事業の合計では、前年度比一・六%、七百四十三万円増の四億七千四十三万円となりました。このようにようやくコロナ禍の影響を脱しつつある状況といえますが、これも会員の皆さん並びに関係機関のお陰と感謝しております。

また、事業の根幹であります会員数ですが、三月末で九百八十三名となり一千人の大台を割り込む結果となりました。これは、会員の平均年齢が七四・三歳と年々上昇しており、会員の高齢化による退会が大きく影響しているものと思われれます。

一方では、地域社会における高齢化も同時に進行しておりますので、高齢会員でも無理なく働ける就業の場や独自事業の取り組みを検討していきたいと考えております。

昨年度は、税制改正によるインボイス制度がスタートしましたが、今後とも国のフリーランス新法の施行に伴う契約方法の見直し等、外部環境の変化に適切に対応していきたいと考えております。

このほか諸物価の高騰や全国的な賃金水準の見直し等、シルバー事業を取り巻く社会情勢には大変厳しいものがありますが、会員、事務局一丸となって対処して参りたいと考えております。

## 令和六年度 公益社団法人 定時総会の概要

公益社団法人上越市シルバー人材センターの令和六年度定時総会が六月四日(火)、高田城址公園オーレンプラザにおいて開催されました。

開会にあたり井部理事長は、会員の平均年齢が七四・三歳と年々上昇し会員の高齢化による退会が進む中、高齢会員でも無理なく働ける就業の場や独自事業の取り組みを検討するなど、シルバー事業を取り

巻く社会情勢には大変厳しいものがあるが、外部環境の変化に適切に対応していきたいと挨拶しました。当日は来賓として上越市副市長八木智学様、上越市議会議長渡邊隆様、上越公共職業安定所統括職業指導官芋川岳宏様からご臨席いただき、それぞれご祝辞をいただきました。引き続き議事に入り事務局からの議長選出の提案を受け、春日山町二の田中保行氏が満場の同意を得て議長に選出されました。

### 定足数の報告

事務局長より、定時総会当日の会員数は一千十名、定足数はその過半数五百六名であり、本日の出席者数は八百九十六名(本人出席百十三名、委任状七百八十三名)であることが報告され、この結果を受け議長は総会の成立を告げた。



田中議長

### 議事録署名人

議長より定款第二十一条第二項の規程により議長と出席した代表理事が署名するとの報告があった。

### 議案の審議

報告第一号「令和五年度収支補正予算の報告について」事務局長より経常収益及び経常費用の補正額の内容が説明され、この内容については既に理事会で承認を得ている旨の報告があった。

続いて第一号議案「令和五年度事業報告について」、第二号議案「令和五年度決算報告について」及び

議案とも原案通り承認された。次に、報告第二号「令和六年度事業計画及び収支予算の報告について」を議題として提案説明が行われ、説明の後、この内容については既に理事会で承認を得ている旨の報告があった。

最後に第三号議案「役員を選任について」を議題として提案説明が行われ、質疑もなく原案通り承認され、午後二時三十五分、全議案の審議を終了した。



### 十年・二十年会員表彰

議事に先立ち永年会員の表彰を行いました。今年度から新たに二十年会員表彰制度を設けたことから、表彰者が全体で六十八名となりました。当日は出席会員十四名を代表して、十年表彰は稲田美代子会員(柿崎区)、二十年表彰は山口衛行会員(五智五)がそれぞれ井部理事長から感謝状と記念品を受け取りました。

### 20年表彰会員の皆さん



### 10年表彰会員の皆さん



定時総会の前に、当日出席された表彰会員の皆さんが記念写真を撮影しました。  
おめでとうございます。



八木副市長様



渡邊議長様



芋川統括官様

「監査報告について」を議題として提案説明が行われ、質疑の後、両

# 十年・二十年会員表彰を受けて

祝

## 十年会員表彰を受けて

笹川 芳明  
(大豆二)

## 十年会員表彰を受けて

清水 勝一  
(板倉区)

## 二十年会員表彰を受けて

井部喜美子  
(大豆二)

## 二十年会員表彰を受けて

下鳥 良雄  
(中通町)

現役を退いて半年後に会員の先輩にシルバー人材センターの説明を聞き、入会しました。

早くも十年、私は二輪、四輪のブレーキ関係の部品を作っている会社に派遣員として会員十二名で作業をしています。今から五年程前に班のリーダーを任せられ、シルバーの事務所と会員のパイプ役として励みました。三年前から地域班長として毎月事務局だよりを配布していた時、「大変ですね、ありがとう」と一言頂き、それがありがたかったです。趣味の家庭菜園に没頭し、畑を借りて二十種類位の野菜を作っていますが、奥の深さに戸惑っています。

これからも体力の続く限り頑張りたいと思っています。会員、センターの皆様の健康をお祈りします。

十年表彰あり

ありがとうございます。



シルバー会員になって早いもので十年が経過し、この度表彰を受け誠にありがとうございます。

会員登録してすぐに福祉施設の宿直業務のお話をいただいて携わることになりました。ある先輩が、業務中の出来事をノートにメモしておられることを知り、私も施設職員への「報・連・相」が大切と考え、出来事と時間をノートにメモすることとしました。私のノートは現在五冊目になり、いつ何があったのか私のシルバーでの歩みとなつていきます。最初は要領もわからず、仲間の皆様や施設職員の方々からご指導を頂き、何とか過ごせてまいりました。ありがとうございます。

談しながら、業務に対する責任を自覚し、新たな気持ちで励んでまいりたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。



想えば長く、振り返れば短く、平成九年に会員証をいただきました。子供達も手が離れあつという間に二十数年が過ぎ、こうして文を綴っているといろいろな思い出が浮かんできます。旅行、納涼会、忘年会と、また仕事では屋敷の草取り、お部屋の掃除等を友達と一緒にさせていただき、家主さんに喜んでいただけて嬉しかったことを思い出します。また、初めての方と仕事で出会い、楽しい日々を過ごしたこともありました。

月日の経つことの早いこと、老いた今は些細な仕事であります。健康のための物忘れ防止にと老体に鞭打って頑張っています。この度、思いもしなかった二十年表彰、ありがとうございます。これもひとえにシルバー人材センター職員の皆様、会員の皆様のお陰と感謝いたしております。今後もシルバーの発展を陰ながら応援させていただきます。



えつ、二十年？思えば草取り等から襖・障子張り部への転入。先輩から親切丁寧な指導の下、現場へ。先輩からは「シルバーから障子張りの灯を消すな」、誰が見ても「シルバーはやるな」と思われる仕事が目標と教えられました。

その先輩も引退して以降、同輩と二人三脚で励み、気付けば障子張り部員の減少、事務所へ願いの再度の講習会を実施、優秀な後輩に恵まれました。

同輩も引退、死亡、私は今も月一程度で後輩の手伝いをしております。仕事も楽しかったが、旅行、納涼会、忘年会は常連で、他部門の会員様とはその縁で親しくなり、また二十年も続いたのは事務所の皆様のいつも明るい笑顔で接して下さるお陰だと思います。ありがとうございます。

障子張る部屋の隅々光射し、

主喜び我が心満つ

第24回  
就業先拝見

こんな仕事をしています



高齡者の  
お手伝い

岡部満佐己  
(仲町二)

令和六年四月より新たに開設された直江津「市民いこいの家」の受付・事務・趣味講座の準備、施設安全管理、貸館管理などの業務を十二名で忙しく行っています。高齡者の約二十三の趣味講座は一か月に延べ約九十講座開設され、約千四百名の方が受講されています。受講者の皆さんの元気で若く気力充実されている姿を間近に見てビックリ圧倒されています。こちらもかえって元気を頂いている状況です。講座を終えられ帰られる皆様の明るい笑顔を見ると、不思議と笑顔になり、まだまだ頑張らねばとの思いになります。これからも笑顔と笑顔で仕事を続けていきたいと思います。



高田幼稚園  
園舎管理業務

横尾 誠一  
(春日野二)

現在、幼稚園の用務員として勤務させていただいています。早いもので四年になりました。二人でシフトを組んでいただいていた一か月に十日の勤務です。用務員という仕事柄、色々な作業をしますので、主に園舎の環境整備になります。周囲の草刈りや草取り、園児降園後の園舎内の掃除です。いずれも園児の安全を念頭に置いて実施しています。

園児との接点は、運動会やいも掘り、クリスマスにはサンタクロースで登場したり、節分には怖い鬼に変身したりと、楽しい仕事があります。

年齢を重ねても、こうして働かせて頂けるという事に、本当にありがとうございます。感謝しております。



草取りの仕事  
をしています

大塚美代子  
(春日山町三)

春になるとあちらこちらに花が咲き、とても気持ちの良い季節です。雑草がなかつたらもつと花も木々も綺麗なのに、と思ってしまうのは私だけでしょうか。

私は今、シルバー人材センターでそんな草取り作業をしているためか、雑草が気になります。草取り作業は主に個人宅が多いのですが、奇麗になった庭を見ると達成感があり、一日充実して終ることが出来ます。

依頼者から満足いただき、喜んでいただけますので、これからも頑張りますので、楽しく仕事を続けられたらと思っています。



特別入会説明会を  
開催しました

昨年度に引き続き、今年度も定例の入会説明会では日程的に参加できない人のために、五日間集中的に入会説明会を開催しました。

これは参加しやすい状況を整え、新規会員の入会を促進することを目的に開催するものです。参加者数は次のとおりです。

開催日	本所		支所		合計	
	男	女	男	女	男	女
6月10日(月)	2人	1人	0人	0人	2人	1人
6月11日(火)	4人	1人	1人	0人	5人	1人
6月12日(水)	2人	2人	1人	0人	3人	2人
6月13日(木)	1人	2人	1人	0人	2人	2人
6月14日(金)	0人	0人	0人	2人	0人	2人
合計	9人	6人	3人	2人	12人	8人
(うち入会者)	5人	3人	1人	0人	6人	3人

# 定時総会を開催

(概要報告)

去る六月四日(火)に高田城址公園オーレンプラザで開催された令和六年度上越市シルバー人材センター定時総会に引き続き、会員互助会の定時総会を開催しました。

杉田会長の開会の挨拶に続き、議事に先立ち池田事務長より議長選出の提案があり、板倉区の秋山秀夫氏が満場の同意を得て議長に選出されました。



秋山議長

また、秋山議長から議事録署名人として池田かをる幹事と室岡猛幹事が、書記として田近英樹幹事がそれぞれ指名されました。

引き続き議事に移り、第一号議案「令和五年度事業報告について」、第二号議案「令和五年度収支決算報告について」事務長から説明があり、小出悦男監事から監査報告を受けた後、質疑を受け付けたところ質疑はなく、原案通り承認されました。

続いて第三号議案「令和六年度事業計画(案)」、第四号議案「令

# シルバー会員互助会通信

和六年度収支予算書(案)」について、事務長より説明があり、質疑もなく原案通り承認されました。



大久保副会長

議事終了後、大久保正道副会長が閉会の挨拶を述べ、三時四分閉会となりました。

## ☆令和六年度行事予定☆

定時総会で今年度事業と予算の承認をいただきましたので、互助会の行事予定についてお知らせします。

### ★納涼会

○八月七日(水)

\*会場未定

### ★清掃ボランティア

○十月予定

\*シルバー普及啓発月間に合わせて、本所、頸北、板倉の三会場で実施予定。

○十二月四日(水)

\*会場未定

### ★忘年会

○十二月四日(水)

\*会場未定

★この他詳細は未定ですが、先に実施したアンケート調査結果を参考に、新たな会員親睦行事の実施を検討します。

## 同好会活動について

これまで同好会活動として互助会から支援をもらうには設立時の会員数が「十名以上」であることが要件の一つになっていました。



しかし同好会を立ち上げたくても十名を集めるのはなかなか難しいとの考えから、幹事会では互助会活動を活発にするため、三月二十六日付で「同好会に関する細則」を改正して、この要件を「五名以上」とし、併せて「同好会認定基準及び支援基準」も改正しました。改正後の助成金の支援基準は以下のとおりです。

- ・同好会会員五名〜十九名 年額 五千元
- ・同好会会員二十名以上 年額 一万円

先のアンケート調査では多くの会員が同好会の活動に興味を持っていくことがわかりました。今後、新たな同好会の立ち上げに向け、同好の士に集まっていただく協議の場をセッティングしていきたいと考えています。

## 新年度にあたり



互助会会長 杉田 久

去る六月四日(火)、オーレンプラザにおいて開催された、令和六年度会員互助会定時総会において、今年度の事業計画等が承認されました。事業計画の中の親睦事業で未定の行事がありますが、会員の皆様からご協力を頂いたアンケートの結果を参考に、検討させていただきます。

また今年度は、同好会事業の活性化を図るため、同好会設立の支援を進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。会員の皆様のご健勝とご活躍を祈念いたします。

\*\*\*\*\*

## ☆互助会慶弔及び見舞金支給☆

生きがい第七十七号掲載以降に亡くなられた七名の会員の皆さんに弔慰金五千元をお届けしました。

- 飯田 邦雄様(南高田町)
  - 高橋 淑夫様(寺町一)
  - 倉重由美子様(春日野二)
  - 野本賢一郎様(上野田)
  - 伊藤美枝子様(寺町三)
  - 小島 正一様(中郷区)
  - 石塚 宥子様(南城町二)
- \*謹んでお悔やみ申し上げます

## ハラスメント・アンケートを実施しました

新潟県連合会 上越市事務所 衛生委員会

近年、全国的に精神疾患による労働災害の請求件数が急速に増加しており、認定件数も上昇傾向にあります。

また、ニュース等で大きく取り上げられたジャニーズ、宝塚、プロ野球など世間を騒がせた出来事には、多くパワーハラスメントやセクシュアルハラスメントが含まれているという実態があります。

労働施策総合推進法（パワハラ防止法）が2020年6月から大企業を対象に、2022年4月から中小企業を対象に施行され、当シルバー人材センターにとってもハラスメントは取り組んでいかなければならない重要な課題となっています。

このような状況を踏まえて、現場におけるハラスメントの実態調査を行うため、今年1月に派遣労働会員を対象にアンケート調査を実施しました。

ハラスメントは派遣会員だけでなく請負会員にも共通する課題であることから、このアンケート結果の一部について皆様に報告します。（紙面の関係で一部抜粋になります）



### ＜アンケート調査結果（一部抜粋）＞

**STOP!**  
ハラスメント

■対象者157名 ■回収数128名 ■回収率 82%



#### 1. パワハラ、セクハラ、モラハラという言葉を知っているか

項目	回答	割合
言葉も内容も知っている	95名	74%
言葉は知っているが、内容はよくわからない	26名	20%
知らない	1名	1%
無回答	6名	5%

#### 2. ハラスメントの有無について

項目	回答	割合
したことがある	0名	0%
されたことがある	15名	12%
見聞きしたことがある	21名	16%
ない	91名	71%
無効	1名	1%

#### 3. ハラスメントの内容

具体例	された	見聞
人前での感情的な叱責	6名	10名
人格否定や差別的な言葉による叱責	3名	9名
性格や容貌へのからかいや非難	1名	6名
悪質な悪口や陰口	4名	16名
挨拶や話しかけを無視	9名	4名
情報を与えない、連絡などから外す	5名	3名
休暇取得の拒否、残業・休出の強制	0名	3名
一方的で遂行不可能な業務指示・命令	1名	1名
必要以上の仕事への監視・関与	1名	3名
能力や経験に見合わない仕事の常時強制	0名	1名
私生活についての過度な介入	0名	1名
飲み会などへの参加強制	1名	1名
不必要に身体に触る	0名	1名
固定的な性的役割分担を押し付ける	0名	3名
個人としての尊厳を不当に傷つける	2名	3名

#### 4. ハラスメントが起こる原因は何だと思うか（複数可）

項目	回答	割合
派遣先の職場でストレスが増加	11名	7%
職場のコミュニケーションが少ない	44名	26%
派遣先管理職のハラスメントに対する認識・理解が進んでいない	14名	8%
派遣先の閉鎖的な職場環境下でその代表者だけ権限を握っている	10名	6%
一部にモラルの低い者がいる	35名	21%
無回答・無効	55名	32%

#### 5. シルバー人材センターと派遣先に相談・苦情窓口があることを知っているか

項目	回答	割合
よく知っている	21名	16%
ある程度知っている	56名	44%
知らない	39名	31%
無回答	12名	9%

●今後は就業現場を把握するため、委員会としてより詳細なアンケートを実施することを検討しています。

※紙面の都合で今回は「季節のスナップ」「会員数」、「あとがき」は掲載しません。